

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ship for 発達支援・放課後デイ（放課後デイ）		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 13日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・専門職が在籍している。	・集団レクリエーションの中でお子さまそれぞれの課題にアプローチできるような活動を立案し遊びの中で楽しく取り組めるようにしています。	・今後も現在の取り組みを継続すると共に、職員の様々な経験や知識を職員間で共有しプログラムの更なる充実化を図ります。
2	・小集団で他児との関りがもてる。	・小集団において、個々のペースを大切にしながら、遊びの中で他児との関りをもてるような活動の立案や、やり取りの仲介を行い集団生活においてのルールや社会性が身につくように支援しています。	・小集団の中で他児への興味、関心や関わり方を生活の中から自然と身につけられるような言葉かけや、感情や思いの共有ができる楽しさを感じられるような環境づくりをしています。
3	・事業所周辺に公園や図書館、スーパーや飲食店などが徒歩圏内の場所にある。	・近くのコンビニでの買い物など、買い物の経験や交通ルールの確認・意識をしながら行けるようにしています。	・地域の資源をより多く利用し、利用児童が生活の中で必要な経験をたくさん積めるような計画を立案していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・事業所外での活動が少ない。	・事業所内での活動は充実しているが、事業所外での活動機会が少ない。地域資源には恵まれているが上手く活用できていない。	・事業所周辺や近隣施設を職員が周知し、積極的に利用できるような活動の立案を行いより地域資源を利用し、児童がより多くの生活に必要な経験を積めるようにしていきます。
2	・事業所内研修の機会が少ない。	・法定研修は必ず、行っているが事例検討や外部受講後のアウトプットを職員間で行う機会が少なかった。	・外部研修に積極的に参加できる環境を整えると共に、研修で知り得た知識をアウトプットできる事業所内研修の時間を定期的に設けるようにしていきます。
3	・地域住民との交流の場の設定が出来ていない。	・法人内のこども園で開催された夏祭りへのみの参加で、事業所主体の地域住民へ向けたイベントや交流の場を設定できていない。	・今後、事業所で地域の方に向けたイベントを開催し交流を図れるよう、事業内容について検討していきます。